

道祖神は集落に入ってくる災いを防いだり五穀豊穡、子孫繁栄、縁結びなど人々のあらゆる願いを込めて路傍に祀られてきました。

下金子では一番組から四番組まで、それぞれ一基ずつ四方所に祀られています。

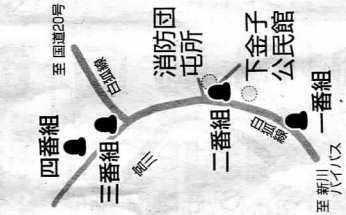
一番組は、白狐線沿いの上の辻に「諏訪大明神」と刻まれた灯籠と並んでいます。道祖神の上部には「こんぼた」と言われるお椀状の窪みがあります。これは子供たちが草などを摘んで来ては碑の上で別の小石で叩き潰して遊んだ跡と言われています。諏訪6市町村で「こんぼた」がある碑を60

基以上も確認しています。

一番組は、消防団屯所の脇に祀られています。袋文字と言われる輪郭線だけで「道祖神」と刻んだ文字碑です。

三番組は、下の辻の民家の生垣にあります。丸い内杵の中で男女像が握手をしています。

四番組は、本々道の民家のブロッコ塀の内側にあります。自然石に丸い内杵をとり、双体像は御幣を傘の様に掲げて、その柄を二人で持っています。男像は盆、女像は盥という注ぎ口と持ち手が付いたやかん形の酒器を持っていますので、祝言像と言われていま



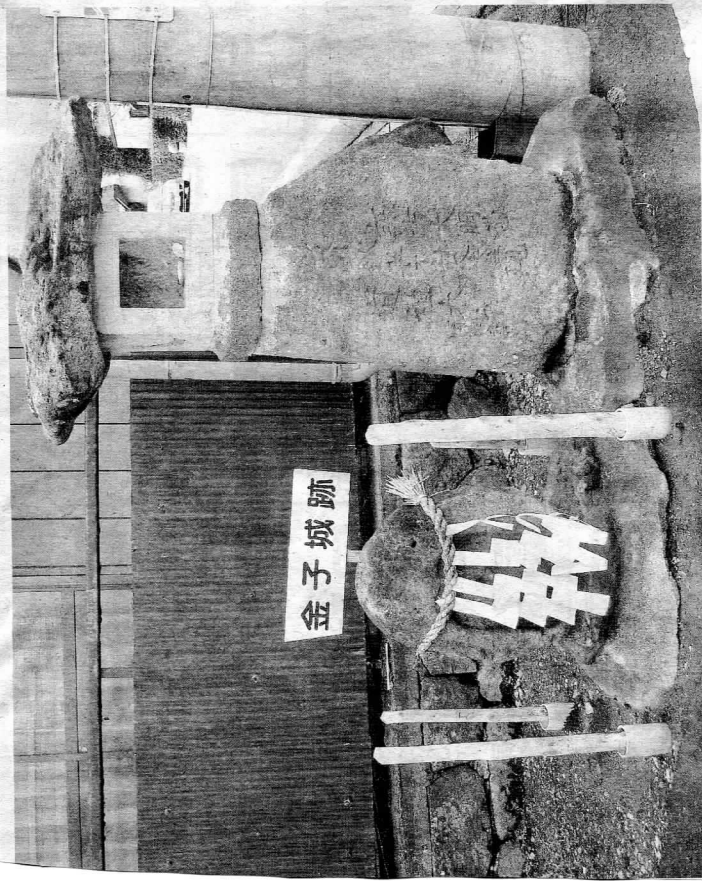
下金子の道祖神

す。四寶賢門寺の石工の作で石も賢門寺産とのことですよ。

四基とも建立年は不明ですが、下金子には自然石に内杵をとり、双体像を刻むという諏訪の典型的な道祖神が祀られています。

—— 随時掲載

詳しい場所などの問い合わせは諏訪塾事務局（電話070・83323・2107）へ。



諏訪市下金子の道祖神

- ぶらり諏訪塾の冊子も
- ・ 諏訪市観光案内所
(JR上諏訪駅内)
- ・ れすとらん割烹いすめ屋
(諏訪市諏訪)
- ・ 書店「三書堂」
(諏訪市末広)
- ・ すわ大音情報センター
(諏訪市博物館内)
で販売中です。

今回の筆者



小野川恵美子さん

外国籍住民に日本語学習の支援をするボランティアサークル「諏訪日本語教室」の代表を務めています。